

2024年10月18日(第1版)

器械器具 11 放射線障害防護用器具
一般医療機器 放射線防護用カーテン (38375000)

AQUA-X(アクアクロス) X線 TV 装置 散乱線防護クロス

【形状・構造及び原理等】

X線防護材を耐液体性の外部カバーで覆う構造となっており、管球部に吊り下げる形状にしたもの。

<構造>

型式：AXCL サイズ：任意

本製品に該当する製品の製品名、型式、製造番号、鉛当量、サイズ等については、製品及び包装表示ラベルに記載されているので確認すること。



【使用目的・又は効果】

<使用目的>

診断や治療のための医科及び歯科処置において不必要な放射線被ばくから術者又はその他医療従事者を防護する。本品は人と一次放射線源又は散乱放射線源との間に設置する柔軟な放射線遮断・減衰バリアである。

【使用方法等】

管電圧 150 kV 以下の X 線で診療を行う場合に散乱線(迷 X 線)からの被曝量を低減させることを目的としており、一次放射線(直接線)などの放射線被曝の保護には使用しないこと。製品上部に取り付けられたヘッド部分のマジックテープと遮蔽材外部カバーに取付けられたマジックテープにて吊り下げて使用する。

【使用上の注意】

- ① 一次放射線(直接線)の放射線被ばくからの保護には使用しないこと。
- ② 着用前に外部カバーの破れ、孔及び X 線防護材のひび割れがないことを確認し、損傷、又はその恐れのある場合は水洗いや使用をしないこと。
- ③ X 線防護材は何度も折り曲げが繰り返されると、損傷する原因となるので注意すること。

- ④ 落下させたり、強い衝撃を与えたりすると変形・破損することがあるので、手荒く扱わないよう注意して取り扱うこと。
- ⑤ 水洗い後は乾いた布等で乾拭きすること

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

保管にあたっては、必要な清掃を行った後、高温な場所を避けて折りたたまず保管すること。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による日常の保守点検>

日常の始業、終業時に目視、触覚等による点検を行うこと。X線防護材に損傷が発生している恐れがあると判断した場合は、使用を中止して X 線透視又は透過写真撮影による検査を行うこと。

<使用者による定期的な保守点検>

6 か月毎に X 線透視又は透過写真撮影による検査を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社 Global Embrace Medical

グローバル エンブレイス メディカル

住所：東京都文京区本郷 3-4-5-3F-A

電話：03-6375-7060